

春木川・轟川をよくする市民の会

市民の環境保全活動

団体の概要

【結成目的】

春木川・轟川流域の河川・水路等の環境問題について自主的に話し合い、関係機関との連絡調整をはかりながら協働して諸活動を進め、流域の豊かな水辺環境を取戻し、うるおいのある地域づくりを進める。（結成：平成8年11月）

【参加団体・個人】

流域町会	54
学校関係	14
各種団体	34
個人	24

【組織】

会長	杉本 達治（常盤校区町会連合会長）
副会長	吉永 敏（春木校区町会連合会長）
副会長	泉本 法子（自主学習グループはらっぱ）
会計	根田 恭子（ガールスカウト）
幹事	18名
顧問	1名
事務局	8名

具体的な取り組み

春木川・轟川一斉清掃

源流の神於山から河口（春木泉町、北野町）まで、およそ11kmを一斉に清掃。

実施日	平成18年10月22日・平成19年3月18日
参加者	1,701人
ごみ収集量	13.1t



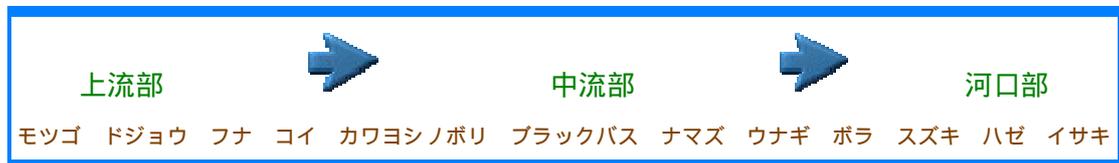
ファミリー魚釣大会

春木川・轟川に生息する魚類とその生態、河川の環境との関わりを知るとともに、家族の絆と参加者の交流を深めることを目的に、平成 18 年 9 月 30 日に加守橋から永守橋の間で実施。47 名が参加。優勝 3 名、準優勝者 2 名。コイの部優勝者は 62.5 cm であった。

これまで 4 回行い、12 種類の魚の生息が確認されています。



春木川・轟川の魚たち



春木川カニ釣大会

流域の子ども達を対象に、春木川河口部に生息するカニを釣りながら、その種類と生態を学習。同時に河川の環境を知り、春木川への関心を高めることを目的に六蓮橋から春木橋の間で実施。

平成 18 年 7 月 22 日	春木・朝陽・大宮・城北小学校の児童を対象に実施。63 名が参加。大漁賞 4 名、チャンピオン 14 名誕生。
平成 18 年 8 月 5 日	常般・八木南・光明小学校の児童と保護者を対象に実施。45 名が参加。大漁賞 3 名、チャンピオン 9 名誕生。



釣れたカニの種類

クロベンケイガニ、ハマガニ

10 年前にはアカテガニ、アシハラガニも生息していました。

春木川・轟川市民のつどい

春木川・轟川、神於山、大阪湾の環境保全を目的とする各種団体等の交流を深め、「山、川、海はひとつ」を合言葉とした環境再生の取り組みを協働、連携して進めることを目的に実施。

開催日 : 平成 19 年 2 月 4 日
場 所 : 春木市民センター
内 容 : 春木川・轟川の歌
各種団体の取り組み発表と交流
参加者 : 100 名

* その他の河川での美化活動を行っている団体

葛城の谷市民協議会

団体の概要

結成目的 : 津田川の自然を守り、後世に引き継ぐため
参加団体 : 旭・太田、天神山、修斉、東葛城地区市民協議会

具体的取り組み

津田川一斉清掃（源流から虎橋までを一斉清掃）
実施日 : 平成 18 年 10 月 22 日、平成 19 年 3 月 18 日
参加者 : 955 人
ごみ収集量 : 10.4 t

牛滝川・松尾川を守る会

団体の概要

結成目的 : 牛滝川・松尾川を美化保全するため
参加団体 : 全八木、山直北・城北、山直南、山滝地区市民協議会

具体的取り組み

牛滝川・松尾川一斉清掃（源流から高橋までを一斉清掃）
実施日 : 平成 18 年 7 月 30 日
参加者 : 1,020 人
ごみ収集量 : 10.0 t

団体の概要

地球環境を守り、自然と共生して、市域のよりよい環境を確保し、持続可能な循環型社会を次世代に引き継ぐことを目的に、市民（個人・団体・グループ）、事業者及び行政が岸和田市環境計画に掲げるパートナーとして、相互の活動をネットワークで結び、さらに広げ、協力・協働行動を推進するために設立。

具体的な取り組み

企画運営委員会、各部会（生活環境部会・自然環境部会・温暖化対策部会・環境教育部会）

毎月1回開催

ごみゼロ作戦

4月9日 紀州街道にぎわい市にて2ヶ所のリサイクルステーションを設置

（ボランティア参加者 31名）

缶とペットボトル 12 kg、ダンボール 10 kg、プラスチックゲル バケツ 2杯

割りばし 8.4 kg

5月3日 岸和田市民フェスティバルにて9ヶ所のリサイクルステーションを設置

（ボランティア参加者 155名）

空き缶 20kg、プラスチック 100 kg、硬質プラスチック 10kg

割りばし 21.2 kg、ダンボール 1,640 kg 合計 1902 kg

* 前年のフェスティバルのごみの量（7,950 kg）に比べて

約2 tの削減（5,960 kg）に成功

市内一斉気温測定

地球温暖化問題を考えるきっかけとして、「地球の体温いま何？ はかってみよう岸和田の暑さ-」を合言葉に7月25日の12時・13時・14時の3回、市内において一斉気温測定を実施。

測定協力者 301名（内、子ども149名）

総会

平成19年2月25日にきしわだ環境市民会議総会を岸和田市職員会館で開催。

* 記念講演 「ごみは未利用の資源」 田中正敏氏（近畿環境興産(株)代表取締役）

参加者 70名